

お葬式 ザッツ学



**葬儀事前相談員
資格ってご存知ですか？**

近年、事前相談は約7割近くの方が経験をされています。突然に訪れる葬儀も、今では準備をしておく時代がやって来ているようです。弊社でも、以前よりご相談の方が多くなっています。



そこで、今回のお葬式ザッツ学は、事前相談員資格についてお話しをしましょう。これは、全日本葬祭業協同組合連合会、通称全葬連が認定する資格です。その目的は、葬儀に関連するお客様からのご相談に対し、よりの確に対応し、ご満足を提供すると共に、葬儀への不安を安心と信頼に変えることの出来る事前相談員の育成です。発足して2年とまだ新しい資格制度ですが、受講資格にもいくつかの規定があります。

◆受講資格

私は葬祭経営士資格を持っています！

私は10年以上葬祭業の経験があります！

私は1級葬祭ディレクター資格を持っています！

お客様のご要望を伺い、最適なアドバイスをを行うためには、多くの知識と良質な接客サービスが必要とされます。

**葬儀の知識
言葉遣い
身だしなみ
立居振る舞い**

認定

資格取得には、お客様の立場にたった温かみのある対応や、最高の満足を提供するサービス理念などを併せて身に付けていきます。葬儀社としての枠を超えて葬儀のアドバイスが出来る相談員を育成するということは、葬儀業界における真摯な制度といえるでしょう。また、このようなことに取り組んでいる会社を、葬儀社選びのポイントとするのもよろしいのでは？...いつか訪れる別れに、心の準備の一つとしてお考え下さい。

もちろん、杉田フューネスでもこの資格を保有した相談員がおります。

◎杉田フューネス
<http://www.funess.co.jp>

◎全日本葬祭業協同組合連合会
<http://www.zensoren.or.jp>

◎経済産業大臣の認可を受ける日本最大の事業者団体です。

「報告」

お茶会と七タランチの会 シオンにて開催

七月七日、シオンにてお茶会を開催しました。今回の集まりは名づけて「七タランチの会！」美味しいお弁当に舌鼓を打ち、しばしのお喋りの後に、懐かしの調理実習コーナー。たこ焼きチームと白玉あずきチームに分かれて作成。皆さんワイワイ、ガヤガヤ楽しそうに作り、とっても美味しいデザート



となりました。お客様同士、お友達の輪が広がればいかな...と始めたお茶会。どなたでもご参加頂けます。是非遊びにおいで下さい。



和太鼓演奏や落語などの他、海老名香葉子さんの講演のイベントもありました。



出展ブースでは、笑顔で話しかけて下さる方もいて楽しいひとときでした。

あんしん介護フェアへ出展 【九月五日(土) 杉並区】

杉並の社会福祉法人浴風会にて開催された介護フェアに出展しました。今年で4回目となりますが、年々規模が大きくなり、様々な企業が出展されています。介護の心配が大きな安心に繋がるフェアだと感じました。

シオンからのご案内

シオンで人形供養祭を開催します



恒例のファミリーコンサート開催

杉田フューネス恒例となりました、12月のファミリーコンサートのご案内です。

- 日付 十二月五日(土)
- 時間 午後一時〜三時頃

得 ぴゅあめいるの読者 先着10名様 コンサートご招待!

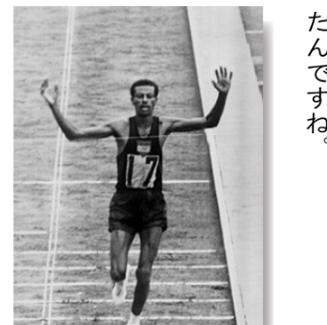
フューネスコーラス隊、ハンドベル共に一生懸命練習を重ね、今年も皆様と楽しく過ごしたいなあ...と、思っています。

10月

月は体育の日...というので、もともと体育の日発足のきっかけとなった1964年の東京オリンピックで、皆様のご記憶に残っておられると思う懐かしい名場面を取り上げてみました。

「世界中の秋晴れを集めたような今日の青空です」NHKアナウンサーの声が、テレビ・ラジオを通し全国に語りかけました。開会式が開催された10月10日は、前日までの雨が嘘のような青空に恵まれたそうです。本日は、1940年(昭和15年)に、第12回大会が東京で開催と決定していた所、日中戦争の影響により中止は、まさに悲願のオリンピックだったんですね。

金メダル16個・銀メダル5個・銅メダル8個
アメリカ・ソビエトに続き第3位のメダル獲得数



前回大会裸足で優勝したアベベは、裸足の王者と呼ばれ、2大会連続金メダルを獲得。当時は浅黒くて手足が長い子はアベベというあだ名がついたとか...

最終聖火ランナーは、広島に原爆が投下された昭和20年8月6日に広島市郊外で生まれた早稲田大学の坂井義則さん。

東京オリンピック1964



金を3個、銀を1個獲得したチャスラフスカは「東京五輪の名花」と称され人気を独占。選手村には山のようなプレゼントが届いていたそうです。

今では2020年開催の東京オリンピック問題が色々紙面を賑わしていますね。しかし、2020年まであと5年! 「お・も・て・な・し」を合言葉に、古来から培ってきた美しき日本を諸外国の皆様に伝えられたいと思います。



東洋の魔女と呼ばれていた女子バレー。ソ連との決勝戦の中継は85%の視聴率という驚異的な数字を記録。

日本人の美德

近年テレビや新聞で痛ましい事件を目にすることがあります。幼児虐待・親殺し...そして犯罪の低年齢化も心が痛みます。私たち日本人のモラルに深刻な影を落としているのではないのでしょうか。一方では、日本を訪れた外国人の多くは、日本に触れ称賛してくれることも間違いではありません。そこで、私たちは日本人としての美德を、今一度考えてみるべきだと思えました。

ある本にこんな事書かれてあります。聖徳太子の17条の憲法にある『和を以て貴しと為す』という一条。私達のご先祖様は和の精神を大切に、争いを好まず、上下の隔たりのない、人間的な優しさに満ち溢れ、それは節度と慎ましきであり、穏やかで優しい視線は人ばかりではなく、万物全てに注がれていました。

言葉は国際語にもなったのですが、この「価値観」こそが、私たち日本人の節度の優しさであると感じます。見えにくくなっている本當の豊かさとはなんでしょうか。それは心の豊かさではないでしょうか。人に対して、物に対して、何に対しても『有難い』と思う感謝の気持ちだと思います。

改めて、私たちは一人で生きているではありません。両親・兄弟・友人周りの人々。たくさんの人々の手に愛されて、自分分があることを忘れないでほしいものです。先人達が教えてくれた日本人としての心の美德。次の世代にもバトンタッチして行きたいものです。



◎開催会場
セレモニーホールシオン
世田谷区代田6-22-6
井の頭線「新代田」駅
徒歩5分 環七通り沿い
◎お問い合わせ
TEL 03-3330-6767